

# 令和6年度

# 事業計画・予算



## 基本方針

我が国では、少子高齢化や人口減少による世帯人数の減少や単身化等の進行、地域で暮らす人と人のつながりの希薄化のほか、長期にわたる新型コロナウイルス感染症による経済や社会活動の影響等もあって、社会的に孤立する人や生活困窮に陥る人が増えるなど、地域福祉をめぐる課題はますます複雑・多様化、深刻化しています。

こうした中で、福祉に関わるさまざまな団体や機関等が連携した包括的な相談支援体制の構築やとも暮らしを支え合う地域づくりが一層求められています。

本協議会では、このような情勢に対応するため、第3次越谷市地域福祉活動計画に基づき、地域共生社会の実現に向けた取り組みとして、引き続き、市と協働して包括的な支援体制の整備に取り組みまいります。

また、地域住民の困りごとに対して組織的に対応できるように、引き続き、相談支援体制の充実や、権利擁護事業では地域連携ネットワークの構築に向けた取り組みをすすめることともに、高齢者や子育て中の方々の居場所づくりや福祉教育、災害時対応等、本協議会が担っている取り組みについても、より効果的に実施にできるような努めまいります。

さらに、第3次越谷市地域福祉活動計画が令和7年度で最終年度を迎えることから、第3次計画の取り組み状況等を踏まえ、市が策定する地域福祉計画と整合を図りながら第4次計画策定に向けて取り組んでまいります。

とりわけ、コロナ禍において

## 頭在化したニーズを踏まえながら

ら、地域福祉活動を豊かにできるように、第3次越谷市地域福祉活動計画の基本理念である「みんなが参画し ともに築く 福祉のまちをめざして」の実現に向け、地域住民や市をはじめとする関係機関・団体等の連携を深め、本協議会の有する機能と役割を発揮し、各事業に取り組んでまいります。

## 1 地域における福祉の基盤づくりの推進

地域共生社会の実現に向けた住民活動を支援するため、地域の見守りサポーターとして、見守り活動やふれあいサロンの運営等を通じ、身近な地域生活課題をキャッチし、適切な機関につなぐ役割を担う福祉推進員の養成を行います。

また、重層的支援体制整備事業（市受託事業）においては、複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、多機関が連携し、円滑に支援ができるよう調整を担うとともに、課題を抱えながらも支援が届いていない方に支援が届くよう、継続的な伴走支援を行い、包括的な支援体制の構築を行います。

さらに、生活支援体制整備事業（市受託事業）における生活支援コーディネーター業務を兼ねて実施し、地域での支え合い活動の推進を図ります。

## 2 地域における支え合い、助け合い活動の推進

住民相互の助け合いにより、日常生活に支障のある高齢者世帯や子育て世帯等に家事支援を行うほばえみサービ事業では、学習機会等が十分に確保できないヤングケアラー等にも、関係機関等と協力しサービ事業

## 提供することにも、引き続き、

越谷市介護予防・生活支援総合事業住民主体サービス（訪問型サービ事業B）の実施団体としても登録し、地域包括支援センター等と連携しながら事業を展開します。

また、ファミリー・サポート・センター（市受託事業）では、地域において、子育て援助を行いたい方と子育て援助を受けたい方を会員として登録し、会員間による子育て援助活動を支援することにより、地域の子育て支援機能の強化を図り、安心して子育てできる環境づくりを目的に事業を推進します。

さらに、地域包括支援センター（市受託事業）では、介護予防ケアマネジメント業務や高齢者の実態把握、虐待への対応を含む総合相談に応じるとともに、地域の保健・福祉・医療サービスやボランティア活動等のさまざまな社会資源が、有機的に連携することができるよう、

関係機関や地域住民との関係強化を図ります。

鑑定科目（大科目）	社会福祉事業 予算額	公益事業 予算額	収益事業 予算額
会費収入	14,781		
寄付金収入	2,000		
経営経費補助金収入	120,526		
受託金収入	630,975	131,350	
貸付事業等収入	2,760		
事業収入	3,444	8,793	7,119
介護保険事業収入	97,101		
障害福祉サービス等事業収入	94,515		
受取利息配当金収入	32,971		1
その他の収入	1,337	115	
その他の活動による収入	120,410		
前期末支払資金残高	68,270	△ 11,864	
合計	1,189,090	128,394	7,120
3会計の合計		1,324,604	

## 3 福祉教育の充実とボランティア活動の推進

地域共生社会の実現のため、児童・生徒を含めた住民の「我が事」の意識を醸成し地域福祉への関心を促すため、ともに学び合う福祉教育を推進します。

また、ボランティアネットワークの拠点として、ボランティアに関する情報発信や担い手の養成を行うことで、ボランティア活動の推進を図ります。

災害ボランティアセンターの運営については、大規模災害が発生した際に被災者のニーズを把握し、迅速にボランティアを派遣できるように、平時から行政、関係機関、地域住民と連携を図るとともに、災害ボランティアセンターの周知及び登録者への研修を行います。

4 相談支援体制や権利擁護事業の充実

地域における様々な福祉課題及び生活課題に広く応じ、適切な支援と必要に応じて、専門機関、福祉サービス等につなげ、その福祉の充実を図ることを目的に、引き続き、重層的支援体制整備事業（市受託事業）において、複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、多機関が連携し、円滑に支援ができるよう調整を担うとともに、課題を抱えながらも支援が届いていない方に支援が届くよう、継続的な伴走支援を行い、包括的な支援体制の構築を行います。

事業区分	サービス区分	予算額
社会福祉事業	1 法人運営事業	188,508
	2 会員会費	19,568
	3 地域福祉推進事業	86,245
	4 ボランティア活動推進事業	4,743
	5 共同募金配分事業	31,404
	6 生活支援推進事業	△ 5,018
	7 生活困窮者等支援事業	29,100
	8 介護予防支援事業	9,073
	9 愛の詩基金積立事業	50,738
	10 愛の詩基金果実事業	17,770
	11 老人福祉センター事業	284,000
	12 障害者福祉センター事業	54,350
	13 障害者就労訓練施設事業	202,017
	14 介護支援事業	56,759
	15 訪問介護事業	5,110
	16 通所介護事業	18,562
	17 障害福祉サービス事業	136,161
小計	1,189,090	
公益事業	18 ファミリー・サポート・センター事業	13,066
	19 成年後見センター事業	29,883
	20 地域包括支援センター事業	31,445
	21 市民プール管理運営事業	54,000
小計	128,394	
収益事業	22 自動販売機事業	7,120
小計	7,120	
合計	1,324,604	

## 5 介護サービス事業の充実と健全経営

介護保険事業と障がい者支援事業を一体的に推進することにより、様々な援助を必要とする人の社会的孤立感の解消や心身機能の維持を通して利用者本位の自立を支援し、生活の質の向上に資するサービスの提供に努めます。

また、成年後見センター（市受託事業）では、認知症や知的障がい、精神障がい等の理由により、判断能力が十分でない方々が地域で安心して生活できるように、成年後見制度の普及、啓発に取り組むとともに、重篤な状態になる前に適切な支援に繋がるよう、引き続き、関係機関との連携により相談支援体制の充実を図ります。

さらに、頼れる親族がいない一人暮らし高齢者等が安心して地域で暮らすことができるよう、見守りや急な入院時の支援、死後事務手続き等の援助を行うみまもり・あんしん事業を実施し、元気な時から死後の事務まで切れ目のないサービ事業

提供します。

株式会社 金宝堂	11,980円
越谷遊技業組合	200,000円
越谷市グラウンドゴルフ連盟	10,000円
ベルク越谷西方店	40,761円
ベルク越谷花田店	26,153円
ベルク東越谷店	26,524円
植竹安維(2月分)	10,000円
文教大学ローターアクトクラブ	71,910円
コモディイイタ越谷店	16,280円
植竹安維(3月分)	10,000円
匿名	300,000円
合計	723,608円

## 6 地域福祉活動推進のための運営基盤の強化

包括的な支援を必要とする支援困難者が増加する中、地域住民のニーズに真摯に向き合い、課題を解決に導くことができる職員の育成を図るため、職場内外の研修機会の拡充を図るとともに、部署間横断の事例検討の実施などを通じて職員のスキルアップを目指してまいります。

また、地域福祉活動を継続的に推進するため、会員募集をはじめ、各種募金活動の強化、愛の詩基金の周知、自主財源の確保に努め、活動財源の確保に取り組みます。

また、部

確保・育成に取り組み、安定的、継続的な事業経営に努めます。

※予算額には当期末支払残高が含まれますので、マイナスとなるサービス区分があります。